

地域貢献・連携研究会の活動

2010年4月16日(金)

特定非営利活動法人 **事業継続推進機構(BCAO)**
地域貢献・連携研究会

地域貢献・連携研究会の活動

- 研究内容：事業継続の観点で地域との連携のあり方の研究
- メンバー：27名
 - 座長：鍵屋 一
 - 副座長：磯打千雅子
 - 荒井富美雄、荒木由起子、石井修一、伊藤英司、臼井康浩、大智修小友修、小原芳和、狐墳英毅、杉原利典、寿乃田正人、手城正浩、西牧雄介、長谷川敬義、日高妙子、藤村望洋、紅谷昇平、堀格松本繁明、村上雄史、守谷謙一、山口豊、大和幸男、湯浅恭史、世一乃里子（2010年4月9日現在、順不同、敬称略）
- 活動経緯：
 - 09年4月9日：第1回研究会の実施（地域連携記載事例の検討）
 - 09年6月12～13日：報告書とりまとめ研修の実施
 - 09年11月6～7日：地域安全学会論文発表・ポスター展示

活動内容

➤ 報告書とりまとめ研修の実施

- 日時：09年6月12～13日
- 議題：活動成果報告書のとりまとめ
- 成果：地域貢献・連携の記載事例の深耕。特に、業界や企業の強みをきちんと分析することで有効な地域貢献事業ができる点について言及。
- 報告書の内容：
 1. 企業・組織にとっての地域貢献・連携の意義
 2. 地域貢献・連携に関する先行研究・報告について
 3. 企業の地域貢献・連携への先進的取組みの事例
 4. 企業価値向上のための地域貢献・連携のあり方について
 5. B C Pにおける地域貢献・連携の記載例

活動内容

▶ 地域安全学会論文発表・ポスター展示

『事業継続計画（BCP）における地域貢献・連携の研究』

- 1.はじめに
- 2.地域貢献・連携に関する先行研究
- 3.阪神・淡路大震災から見た企業・組織の役割
- 4.大震災に見る企業と地域経済・地域社会の関わりの具体例
- 5.企業における一般的な地域貢献・連携のあり方について
- 6.企業の本来業務や強みを活かした地域貢献・連携
- 7.おわりに

（配付資料参照）

活動内容

▶ 地域安全学会論文発表 ポスター展示

19 事業継続計画（BCP）における地域貢献・連携の研究

Research of regional contribution and cooperation in Business Continuity Plan

鍵屋一（板橋区役所総務部契約管財課）、磯打千雅子（日本ミクニヤ株式会社東京支店リスクマネジメント室）

＜研究成果のポイント＞

1. 災害時の企業の事業継続は地域の復興・復興までを視点におく
2. 平常時からの地域との連携・活動が企業価値を高め、ひいては地域の価値を高める
3. 地域貢献・連携活動は企業活動を活性化し、ビジネスチャンスとなる

1. 概要と目的 一企業・組織にとっての地域貢献・連携の意義とは一

企業・組織にとって平常時から本業による地域への貢献や連携の活動を、事業継続の中で実践していくことは、企業・組織と地域の持続的発展に貢献し、その価値を評価される。企業にとっては、企業価値の向上に結びつけることができる（図1）。

具体的には、地域住民や地域コミュニティに対して安心・安全、信頼の向上効果をもたらす。結果としてその地域の価値を向上させることに加え、その地域での企業・組織の価値の向上をもたらす。この企業・組織と地域住民・コミュニティのプラスを両へスハイラルなフィードバックループにより、地域安全としての持続的発展に貢献し、企業・組織を高次元での価値と評価を高めることになる。

2. 地域貢献・連携に関する先行研究・報告について

(1)内閣府「事業継続ガイドライン第1版」における位置づけ

●企業の事業復旧活動と地域の復興との関係

企業の復旧した事業継続委員会、地域住民・自治体との連携により、地域への回復に向けた対応により企業の評価が大きく損失・地域と共に回復する必要性を認識し、地域コミュニティの一端として貢献・企業は共助の観点で事業復旧を地域で展開することが必要

●災害時における地域への貢献の役割

●企業の事業復旧活動と地域の復興との関係

●災害時における地域への貢献の役割

●企業の事業復旧活動と地域の復興との関係

(2)防災における地域貢献・連携の現状（アンケート結果より）

図2 地域に対する支援の考え方

図3 連携・協力を進める上での問題点

図4 連携実施状況

図5 地域連携策として計画している対策

●地域や自治体との連携策の取り組み方

第1ステップ「計画に明確な地域連携の項目を位置づけること」

第2ステップ「具体的な計画を策定する上での標準項目」を把握すること

3. 阪神淡路大震災から見た企業・組織の役割

(1)企業による緊急時の支援一企業の得意分野を活かした多種多様な取り組み

(2)被災企業の地域貢献への取り組み

(3)被災後の地域貢献活動

4. 大震災に見る企業と地域経済・地域社会の関わりと見解

5. 企業における一般的な地域貢献・連携のあり方について

表1 企業が一般的に行う地域貢献・連携の具体例

6. 企業の事業復旧や復興を活かした地域貢献・連携

●私鉄の事例一地域貢献と沿線価値の向上一

●ケーブルテレビ会社の事例

●生協の事例一暮らしの安全・安心が企業活動の中核一

表2 企業の事業復旧や復興を活かした地域貢献・連携の具体例（一部抜粋）

謝辞

本研究を遂げるにあたっては、事業継続推進機構「地域貢献及び連携研究部」の荒井宗隆、石井修一、小澤高和、小林真紀、専ら由正人、藤原淳、森田口、山口豊、飯沼雅一、堀根の各氏の御意、及び林健が関係者となりました。論文化を断念し、共同記者が取りまとめたつもりでしたが、事業とは、各氏との共同研究です。深く御意を表します。

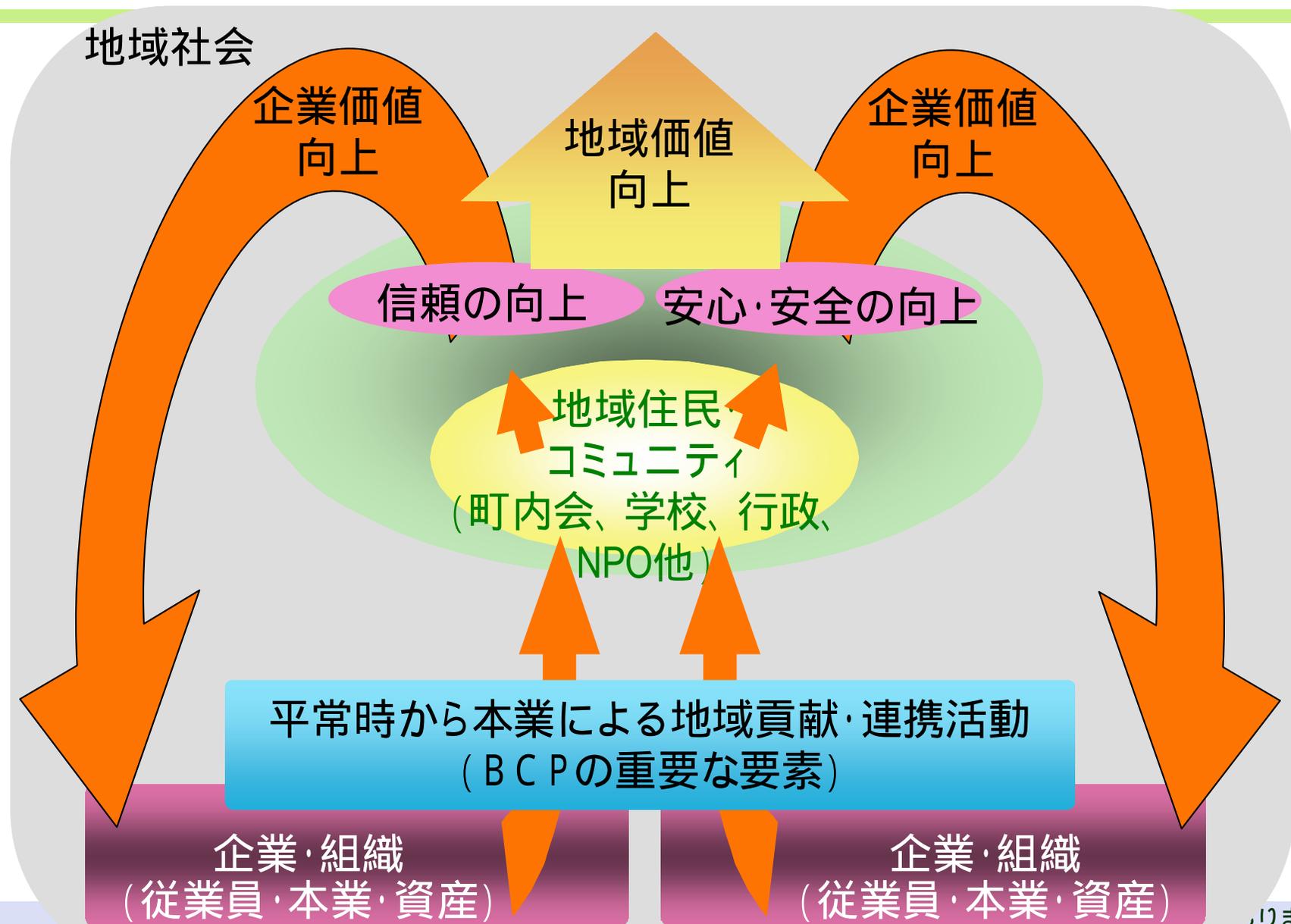
また、この研究に貴重なアドバイスをいただいた事業継続推進機構の丸谷治明理事長、吉田富貴を支えてくださった経済産業省事務局、事務局の各氏にも心からの感謝を申し上げます。

17 事業継続推進機構「地域貢献及び連携研究部」編「事業継続計画（BCP）における地域貢献・連携の研究」

地域貢献・連携のポイント

- ◆ 災害時における企業の事業継続と地域の復旧・復興活動の協調
- ◆ 平常時から災害に備えた地域との連携
 - 地域や自治体との連携は災害時に急にできるものでない
- ◆ 地域貢献・連携活動はコスト要因ではなくビジネスチャンス
 - 平常時の企業活動の活性化や利益の増大に

企業・組織にとっての地域貢献・連携の意義



企業における一般的な地域貢献・連携のあり方 (一部抜粋)

企業の一般的支援活動	平常時	緊急時	復旧時	復興時
人材	<ul style="list-style-type: none"> ・防災の教育訓練 ・地域の防災訓練・行事への人材の派遣 ・地域との繋がり確保 ・社員の自宅の耐震化 	<ul style="list-style-type: none"> ・人命救助、初期消火、応急手当、避難支援、避難所開設等地域への人材の派遣 ・災害時要援護者への重点支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の業務再開、復旧活動は地域の災害救護活動に配慮する。 ・復旧活動への人材の派遣 ・災害時要援護者への重点支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の通常営業体制の確保 ・復興は地域の行政・企業・住民と協調 ・復興活動への人材の派遣 ・災害時要援護者への重点支援
施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の耐震化 ・設備・什器等の転倒防止 ・IT、通信関係の二重化 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次被害防止 ・緊急補修、バックアップ ・地域の緊急連絡への協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害施設、設備の復旧 ・自社の業務再開 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の防災対策見直し ・見直しに基づいた整備

本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

企業の本業や強みを活かした地域貢献連携具体例 (一部抜粋)

企業の本業や強み	平常時	緊急時	復旧時	復興時
<p>建設業</p> <p><u>地域情報に精通</u></p> <p><u>技術・資機材・重機・人員</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災啓発活動の実施 ・企業間連携 ・防災協定締結 ・防災協力登録 ・地域との救命活動訓練 ・作業所に上級救命認定者を配置 ・耐震診断・耐震補強工事窓口 ・重機ネットワークの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害箇所の把握と応急措置工事の実施 ・保有資機材の地域・行政への開放 ・重機利用の救命救助活動支援 ・自社敷地解放 ・建物応急危険度判定支援 ・現地被災情報収集提供 ・重機ネットワークの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害箇所の本格復旧工事の実施 ・保有資機材の地域・行政への開放 ・被災状況の把握、報告 ・被災地での活動拠点設営、救援活動 ・技術員及び労働力の確保と調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害箇所の復興計画の立案、工事の実施 ・保有資機材の地域・行政への開放 ・通常営業の確保 ・災害対応のノウハウの蓄積 ・他社へのノウハウ提供

企業の本業や強みを活かした地域貢献連携具体例 (一部抜粋)

企業の本業や強み	平常時	緊急時	復旧時	復興時
<p>運輸業 不特定多数の 駅利用者 鉄道専用の情 報網、危機管理 対応</p>	<p>鉄道業 ・日常の安全輸 送の確保 ・構造物の耐震 性向上等の安全 対策工事の実施 ・地震時運転規 制区間の導入</p>	<p>鉄道業 ・乗客、社員、家 族の生命・身体 の安全確保 ・救出・救助活動 の実施 ・安全な場所へ避 難誘導の実施 ・正確な被害状況 の把握と情報の 収集 ・二次災害の防 止</p>	<p>鉄道業 ・折り返し運転の 実施 ・バス等による代 行輸送の実施 ・同業他社との振 替輸送の実施</p>	<p>鉄道業 ・地域の復興に関 する情報交換を 密にする。</p>

今後の活動

- ◆ 企業の本来業務や強みを活かした地域貢献・連携の具体例の深耕
- ◆ 企業単体だけではなく、地域全体の継続をも視野に入れた対応策の検討
- ◆ 地域貢献に効果的な協定や相互協力の事例検討
- ◆ 地域貢献・連携を経営戦略に！
- ◆ 年1回の合宿、2ヶ月に1回会合

ご静聴ありがとうございました。

特定非営利活動法人
事業継続推進機構
地域貢献・連携研究会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)